

# 令和4年度 1年1組 1学期学級経営反省

## 1 学習面

- 学習時間と休み時間の区別をつけ、チャイムの合図で席に着くことができた。
- 準備の時間に教科書やノート、筆記用具を机に出し、次の学習の準備をすることができた。
- 「間違えでも大丈夫!」「間違うことはとってもいい勉強!」を合言葉に、間違いを恐れずに、挙手して発表できるようになった。みんなの前で、堂々と大きな声で発表する力を、今後も伸ばしたい。反対に、分かっているけど恥ずかしさから挙手しない子もいる。自分の意見をはっきり言うことが力を伸ばすことにもつながることを伝えながら、自信をつけさせていきたい。
- 平仮名の練習をよく頑張った。正しい鉛筆の持ち方を意識させているが、まだまだ声かけが必要。ノートや宿題プリントのマスを意識しながら、丁寧に取り組む子が多かった。
- 50音はよく覚え、読んだり書いたりしているが、小さい「っ」「ゃ」「ゅ」「ょ」のつく言葉、濁音や半濁音、長音などは、繰り返し練習をさせ定着を図りたい。
- 10までの数を数えたり、10までのたし算やひき算の練習をしたり、進んで取り組む様子が見られた。間違えた問題も、しっかりやり直すことができていた。ブロックや指を使って練習をすることもありますが、慣れてきたら、指を使わないでも正確に速く計算できるよう、繰り返し暗唱などに取り組ませていきたい。
- 正しい姿勢で椅子に座り、学習できないことが多い。足を机の横に出す、椅子をななめにする、椅子からお尻がずれて背筋が曲がる、そのため、集中が続かないことがあったので、これからは正しい姿勢での学習を、継続して声かけしていく。
- 学習道具を大切に扱う子と、そうでない子の差が大きい。整理整頓がしっかりできている子は、物も大切に使用している子が多い。筆箱や教科書が手遊び道具にならないよう、必要最低限のシンプルな文房具を準備させ、時には中身を確認しながら、物の大切さも教えていきたい。

## 2 生活面

- 朝のあいさつを元気よくして、教室に入ってくることができた。
- トイレのスリッパを並べたり、バケツを持つ手伝いをしたり、よいと思うことに進んで取り組んでいる子どもが増えてきた。
- 6月中旬から、遅刻や欠席が減ってきた。最近では、朝8時までに登校し、朝の準備（提出物・ランドセルや教科書の片づけ・着替え・アサガオの水かけ）をさっさと済ませる子が増えた。何を優先して先にしなければいけないのか、次は何をしないといけないのかを自分で考えて、自分のことは自分でさっさとできる子どもを、もっと増やしたい。
- 友だちとのトラブルは、毎日ある。その都度、自分の言葉や行動を振り返り、どうすればよかったのか自分で気付かせることで、よりよい関係が築けるようにしていきたい。

## 3 保健面

- 給食時間の流れが分かり、6年生のお手伝いをもらいながら、手際よく準備ができるようになった。好き嫌いせずに何でも食べようと努力している姿も見られる。25分程度で食べ終わることができるよう、箸や茶碗を正しく持つなどの食事のマナーも身に付けさせたい。
- 「は・ち・つ・ぼ・ね・ぶ」のパーフェクト達成ができなかった。ハンカチをポケットに入れ、手を洗ったらハンカチで拭く習慣を身に付けさせたい。学習用具の準備と合わせて、前日にしっかり「はちつぼねぶ」の準備までしておき、忘れ物がないようにしたい。

入学してから、3か月。初めての小学校生活にキラキラ目を輝かせながら、みんなやる気いっぱい取り組むことができました。幼稚園や保育園とは違う小学校生活のリズムに、慣れることができた1学期だったと思います。保護者の皆様には、多くのご協力をいただき、本当にありがとうございました。2学期も、更に子どもたちの成長がたくさん見られるよう、一緒に頑張っていきましょう。

1年1組担任 井上 雅代